

青年部のもち米作りが始動

青年部の主要事業であるもち米作り。昨年までは苗を購入して植えていたが、今年からは種籾から苗を育てて植える取組を始めた。

毎年、育苗作業を青年部で行なう中でノウハウを得た部員らは、一から自分達で取組んでみたいと言う意見が多かったことから、この取組を行った。もち米事業に係る経費の削減にも繋がることで、また違う取組みも視野に入れた考えた。

播種作業は、青年部役員で行われ、消毒した種籾の脱水作業から取組んでいた。

部員らは自分たちの種籾に愛着がわいた様に扱いなから作業をし、育苗箱50枚分の育苗箱が出来上がり、全部が良い苗になるように願いを込めていた。

青年部では5月15日に田植えを行う予定であることから、それまで苗がどのようなになるのか楽しみにしていた。

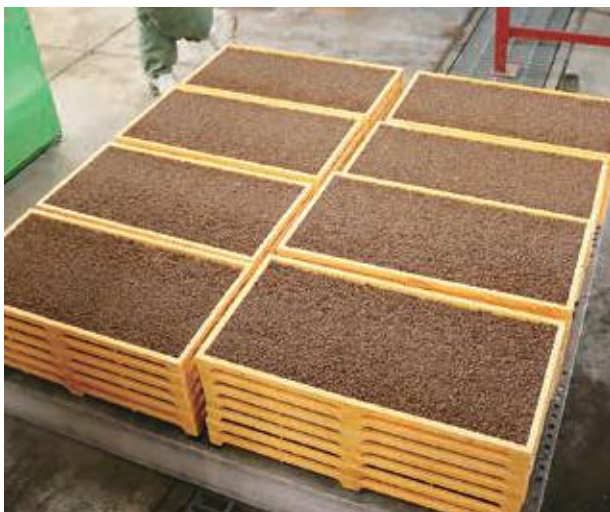
青年部もち米の播種作業の様子



種籾の上に土と薬剤が入ったものが部員らによるリレーで並べられる



育苗箱にマットをはめたものを協力し流す



全部で50枚の育苗箱が出来上がった



育苗箱がパレットに並べられる

もち米の播種作業終了後、JAの育苗作業も行われた。部員らは毎年行っている作業であることから、慣れた手つきで作業をし、たまに起こるアクシデントにも焦らずに対応していた。

また、今回初めて取り組む部員もいたことから、時間を見つけては先輩部員たちが丁寧に教えながら取り組んでいた。

移動作業では、1日に約4000枚の育苗箱を8人で運んだ。ビニールハウスの中は20度以上あり、部員らは汗を流しながらも仲間と声をかけ合いながら育苗箱を運んでいた。育苗箱は1枚約5キロあり、1人で3枚ほど持って置いて、立ち上がっての作業を何度も行う為、疲労がたまってくると「ヨッコイショ」等の声が部員らから漏れていた。そのため、作業終了後にはやり切った表情を浮かべていた。

この事業は青年部の若い力だからこそ出来る作業ではないかと感じた。相馬管内の作付面積が毎年減少してきている中、青年部が関わり協力していく事で、少しでも作付面積の現状維持、願わくば拡大に繋がっていったらと思います。

育苗作業の様子



育苗箱約1000枚をビニールハウスに敷き詰める



協力しスムーズに作業を進める



スマートフォンでこのQRコードを読み込んで

青年部の移動作業を見てみよう!!

約40分間の作業を30秒にしました!!

※Wi-Fiを接続してご覧になることを推奨します



1つのパレットには200枚の育苗箱が積んである

生産情報

農業振興課 米澤 松太



りんごの生態

相馬管内の生育状況は、発芽日は昨年より8日～11日ほど早く経過しましたが、4月上旬から中旬にかけて平年と比べ気温が低く経過したため、展葉日は地区や品種で差が見られる結果となりました。

気象庁では5月上旬以降の気温は平年より1℃ほど高く推移する予想ですが、今後の生態は昨年並みになると考えられます。

りんご作業（5月15日～6月15日）

今後は、摘果作業を迎えます。一回目の摘果作業は、早くより多くの数を摘果するよう心がけましょう。果実の細胞分裂が終わる「落花25日頃」までに摘果を終えるのが理想的です。

摘果作業が遅れそうな場合には薬剤による摘果を行きましょう。

摘果剤はミクロブナポン1200倍を使用し果実に十分にかかるように、展着剤を加用して10aあたり350g以上散布して下さい。

散布時期は、ふじ、王林、早生ふじ、トキでは満開後2週間頃（ふじは横径8～10mmくらい）、紅玉、星の金貨では満開後3週間頃（紅玉では中心果の横径16mmくらい）の一回です。つがる、世界一などの早期落果の多い品種やジョナゴールドにかかると落ちすぎる場合がございますので、かからないように気を付けましょう。

	ふじ	王林	つがる
湯口	4/14 (3日早い)	4/9 (8日早い)	4/20 (2日遅い)
紙漣沢	4/18 (昨年同日)	4/18 (昨年同日)	4/22 (1日遅い)
相馬	4/18 (昨年同日)	4/16 (2日早い)	4/2 (2日早い)
りんご研	4/13 (4日早い)	4/8 (8日早い)	4/14 (4日遅い)

地区別の展葉日（カッコ内は昨年比）

散布計画	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備考
4	350g/L	落花10日後頃	チオノック エルサン 果面保護剤	500倍 1000倍	リンゴハダニ対策としてバロック2000倍が有効
5	420g/L	落花20日後頃	ジマンダイセン スプラサイド 果面保護剤	600倍 1500倍	
6	500g/L	落花30日後頃	アントラコール ダイアジノン 果面保護剤	500倍 1000倍	アントラコールは収穫前日数45日なので極早生品種は注意する ダイアジノンは、落花20日後頃までの散布は薬害を生じる恐れがあるため、生態に合わない場合は使用を避ける

りんご病害虫防除暦（第4回目～6回目）

○水稲

水田の一発除草剤は「ウイナー」を使用します。除草剤施用時には5～6cmの深水にし、その後3～4日は水田に水を入れないようにしてください（薬剤の層を壊さないため）。やむを得ず水を入れる場合には、静かに水を入れて下さい。その後の水管理は、平均気温が高い時は浅水にして分けつを促進し、低い時には深水にして低温障害を防ぎましょう。

水が足りなくなった場合は夜間に水を入れ、かけ流しは絶対に避けてください。

◎農作業事故防止に努めましょう

農作業が本格化し、忙しくなりますが、機械作業は焦らず無理をしない運転を心がけましょう。どんなに慣れた作業でも油断はせず事故防止に努めましょう。

今年も高品質でおいしいりんご生産に向けて、産地一丸となって取り組んでいきましょう。

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



4月の果実動向は全般に数量減の
高値基調で推移しました。いちご
については前進傾向の中、安定
した入荷が続く、一部痛みが散見
されていますが、末端での荷動き
が好調であることから引き合いが
強く堅調な販売となりました。晩

柑類についてはほぼ終盤を迎え、
輸入果実については不安定な入荷
となる中、キウイやぶどうの売り
場が拡大されていますが、バナナ
やアメリカンチェリーなど入荷の
見通しがつかない品目もあります。
豊作で安値続きの野菜については
「巣ごもり消費」が活発となり、久
方ぶりの上昇に転じました。一方、
高級果実のオールスメロンやさくら
んぼ、マンゴー等、施設物につ
いては流通量が少ないものの、百
貨店等の休業やチラシ自粛、時短
営業に加え贈答需要の低下から厳
しい販売となっています。スイカ
についても量販店によってカット
販売できないことから売場は拡大
されず在庫を抱えながらの販売と

なっています。りんごについては、
サンふじが終盤を迎え端境となり、
ジョナゴールドとともに強保合い
の展開となり、有袋ふじへとスムー
ズに移行されたことから、全般に
順調な販売となりました。

今後、スイカについては熊本県
産がピークを迎え、消費地の気温
上昇とともに売り場の拡大が進み
つつありますが、量販店の人員不
足によりカット作業が遅れ、玉売
り中心の販売から限定的な荷動き
となる見通しです。メロンにつ
いても増量傾向となっていますが、
オールスと一般メロン、輸入物も
併売され、業務・贈答需要の極端
な低迷から厳しい販売が続く見通
しです。さくらんぼについてはパッ
ク中心の販売のなか、母の日向け
化粧箱の需要から回復傾向にあり
ます。輸入果実については輸送便
の減少から不安定な入荷が続く、
バナナ、チェリーを中心に欠品が
懸念されています。りんごにつ
いては、産地在庫の少なさから流通

量減が見込まれる中、冷蔵ケース
中心の販売へ移行されるため、荷
動きは多少鈍くなるのが予想さ
れますが、家庭内消費が順調であ
ることから、終盤まで堅調な販売
となる見込みです。しかし、「コナ
シヨックや輸入りんごが増加する
ことにより販売が一転する可能性
もあることから、世界の状況を見
据えたうえで有利販売に努めます。



ラストスパートに約800ケースが積み
られていく

単価は全農あおもりデータ（4 / 30累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（3月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	む つ	その他	合 計
単 価 (円)	3,212	4,481	3,000	3,689	4,634	2,941	3,100
前 年 比 (%)	124	89	103	116	100	109	116
在庫数量 (ト)	17,745	26,874	6,560	9,905	163	5,198	66,445
前 年 比 (%)	56	113	115	80	72	115	85

直売所「林檎の森」

直売所リーダー 津嶋 育美



いつも直売所をご利用いただきありがとうございます。

3月20日にリニューアルオープンして、早いもので2ヶ月が経ちました。その間も毎年恒例のイベントが始まりました。

4月25日から開催した花とみどりの市は開始時は雨や風などの悪天候に見舞われましたが、その後は天候に恵まれ、おかげさまで大盛況に終了いたしました。野菜苗や鉢花など沢山お買い求めいただきありがとうございます。

直売所店内においては、会員が出荷している山菜や野菜が盛り沢山です。山菜はわらびやふき、竹の子など地物野菜は葉物など会員が丹精込めて育てたおいしい野菜が並んでいます。また惣菜コーナーも出荷者も増え定番のイカメンチやおからの他オムライスやナポリタンなど洋食の惣菜も増えバラエティーに富んでいます。是非ご賞味下さい。

これからの時期はさくらんぼが

店頭にも並んでいます。その後はすいか・メロン、嶽きみなどもできます。その季節ごとにおいしい野菜や果物を揃えてスタッフ一同皆様の来店をお待ちしております。



今年も多くのお客様が訪れた花と緑の市

「ストップ!! 農作業事故」

安全確認もう一度しましょう!!

トラクタでは…

- ほ場への進入・退出路を確保
- 安全キャブ・フレーム付きに
- 道路走行時などはブレーキを連結



乗用草刈機・SS作業では…

- 事前の園地環境チェックをしっかりとる
- 使用機械の危険性・特性を把握する
- 慣れた作業経路でも気を抜かない

高所作業では（脚立等）では…

- 脚立を安定した場所にしっかり固定
- 無理な体勢や天板上での作業はしない
- 昇降時に重いものを持たない

